

2025年度JDA-DATスタッフ教育研修会開催について

JDA-DATスタッフ及びリーダーのスキルアップを目指して、本会としては初めてスタッフ教育研修会を開催します。日本各地で地震や豪雨等の自然災害が頻発しており、災害時における栄養・食生活支援が通常活動になりつつあります。令和6年能登半島地震では本県から5名のJDA-DATリーダーが被災地に派遣され、栄養・食生活支援活動を行いました。今年度は、災害時の支援・受援体制の強化をめざして災害対応の充実を図ります。



今回の研修会では災害時支援計画の改定を行い、作成した災害対応アクションカードを用いたシミュレーション体験を行います。

2025年 **11月9日** 日 9:20~16:30まで (360分)

場所 シティホールプラザ アオーレ長岡 市民交流ホールB,C
(新潟県長岡市大手通1丁目4-10) ※無料の駐車場はありません

参加費 3,000円

対象者 JDA-DATスタッフ、JDA-DATリーダー
県栄養士会執行部・理事、その他受講を希望する者



当日の昼食は参加者各自が「災害時を想定して」ご準備ください。

研修内容

- 研修目標**
- (1) 栄養アセスメント及びコミュニケーションスキルの習得、最新情報に基づく栄養アセスメント及びコミュニケーションのあり方を考える。
 - (2) 臨機応変の対応能力、応急措置・救命、状況を把握及び対応能力の向上を図る。

研修Ⅰ

講義「非常食から災害食へー非常時の食に関わる5つの障害ー」
JDA-DATとして押さえておきたい災害時の食の捉え方（仮題）
講師（一社）日本災害食学会 理事・副会長
新潟大学フードサイエンスセンターアドバイザー 別府 茂氏

研修Ⅱ

演習：（公社）新潟県栄養士会災害時支援計画に関する訓練
災害対応アクションカードを用いた発災から本部立ち上げまでのシミュレーション体験
進行：（公社）新潟県栄養士会事業部・JDA-DATリーダー

研修Ⅲ

講義・ワークショップ
「災害時の栄養・食生活支援活動の展開に向けた平常時から取り組む民間組織としての対応」（仮）
講師：（公財）味の素ファンデーション（TAF）マネージャー・防災士 原 裕樹氏

お申込み

不明点は
新潟県栄養士会
事務局まで
(025) 224-5966
月~木
9:00-16:00

01 Googleフォーム
に必要事項を入力



02 受講料入金

ゆうちょ銀行 手数料はご負担ください。
口座番号：00650-0-24485
公益社団法人 新潟県栄養士会 生涯教育係
※名前の前に会員番号を必ず記載してください

03 申し込み完了

2025年10月3日(金)
締切